

バババルーン福山神辺 自己評価結果

討議年月日: 令和 6 年 12 月 21 日

公表: 令和 7 年 2 月 1 日

事業所名 バババルーン福山神辺

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	1	4	0	静と動を分けて行えるよう環境設定をしている。	空間は十分あるがワンフロアなので個別の部屋があったり気分転換に出かける工夫が必要
	2	職員の配置数は適切であるか	5	0	0	利用者の特性に合わせて人数配置を心がけている。	体調不良など以外は十分に配置されている
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	3	0	フラットな床面に仕上がっている。	トイレは狭いがフロアまで車いすが入れる空間はある。フラットではあるが手すり等は設置されていない。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	1	0	日々、支援後には意見を出し合ったり、支援の工夫について話し合われている。	常に問題点をスタッフ皆で話し合い、改善点をスタッフ一人ひとりに聞いている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	0	0	保護者様からの意見やアイデアをも参考にさせていただいている。	アンケートの集計以外にも、モニタリング等で、その都度、事業所に求めることを伺っている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	0	0	毎年更新している。	オープン時より毎年公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	1	0	地域の方へのアンケートの実施はないが、日々の会話の中で助言されたことを受け止め、実施している。	外部評価という設定されたものはないが、保護者や地域の方より、ご意見を頂いたときは本社報告をし会社全体で取り組んでいる。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	0	月に2回は実施するようにしている	毎月2回以上は研修が出来る。

適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	少なくとも年に2回は保護者から子どもの様子や事業所への要望を伺い、スタッフ全員で改善に向けて話し合い、サービス計画に反映している	保護者の困り感をもとに現在の子どもが取り組めることをスタッフ会議で話し合い計画書を作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1	4	0	VABS IIなどを活用して適応行動を評価し、適応状況を改善するよう努めている。	その他にも様々なアセスメントツールを参考にして実際に子どもを取り巻く環境を整えていく。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	0	一人が作成した案に対してスタッフ全員でアイデアを出していく。	スタッフ全体で意見を出しながら活動を立てている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	0	0	他店舗との意見交換し、子ども達の反応も見ながら工夫している。	保護者や子ども達の意見を参考に、子どもたちが楽しめる活動配置を考えている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	2	0	規則的ではないが、その時に必要と思うことに取り組んでいる	平日、学校の日には学ぶ活動を短時間で入れてみたり、休日には、子ども達がでリラックスできる環境の中で大切に活動している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	自分自身の将来に向けて集団活動の中で自分の動きについて目標が立てられている	自由時間と、集団活動の時間と分けており、集団活動に入れなくても、児童の努力できるところで計画書を立てている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	0	子ども達に分かりやすく危険はないか常に確認している。	その日の活動担当の指示のもと、スタッフ全員が協力して動いている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	0	0	支援記録に記入しており、必要に応じてスタッフが集まり共有している。	送迎から帰ってきたスタッフも自然に入りやすいよう、一人ひとりの思いが発言できる環境を整えている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	0	支援しに携わったスタッフから話を聞き、スタッフ全員で話し合い周知する。	出来る限り、その日にあったことはその日に記録を取り、解決できるように取り組んでいる。
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	0	判断で来ている。	半年ずつの保護者とのモニタリングで子どもの様子と比較して適した支援計画に変更している。	

	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	5	0	0	成功体験の積み増しを促し、自己肯定感を育めるよう努めている	まずは、利用児童に合わせた環境作りを大切に支援している。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	0	0	会議は行われていないが、電話で必要に応じて常に連携を取り合っている。	児童発達管理責任者が対応している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4	1	0	個別支援計画以外にアセスメントで得た情報事業所での様子を級有している	学校側の負担にならない程度で様子を伺い、連携を取らせてもらっている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	5	0	まだ対象者がいないため、機会がない。	現在対象の児童がいない
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	0	5	0	努めている。	特に問題がなければ連携していない
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0	5	0	現在移行なし。	まだ対象の利用者がいないので分かりません。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	3	1	電話などで常に情報交換をしている。	必要に応じて連携している
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	4	0	地域の公園で遊んでいる子と鬼ごっこしたり、サッカーや野球をしたりなどの交流がある	子供たち同士が自然に関わりが持てるよう支援を行っている。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	0	4	1	要請があれば参加している。	機械があれば参加したい。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	0	送迎時にお時間を頂き、お子様の成長や課題を共有できるように努めている。	お迎え時にお話しさせて頂いたり、気になれば電話でお伝えしている。

	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	5	0	保護者の方が相談がしたいときに、できるだけ早く対応できるように努めている。	こちらから必要と思った時や保護者からの要望がない限り行っていないのでまだ機会がない。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0	0	行っている。	ご理解いただけるよう丁寧な説明を心がけます。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	0	行っている。	すぐに対応できない場合、社内ミーティング等で相談内容を整理し、支援を行っている。又、LINEや電話等でも対応している。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	0	4	ご要望があれば実現していきたい。	まだ機会が持っていない・保護者の方も関わられるような活動も提供していきたい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	0	出来るかぎり迅速に対応できるよう努めております。	迅速にスタッフ間で共有し、本社と連絡を取り、迅速に対応していく。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	0	0	発信している。	おたより月1回、ブログ月1回発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	5	0	0	注意をしている。	個人情報は施錠付き保管庫で管理し、データベースについては、各PCに暗証番号とパスワード、そして、ファイルもパスワードを付けて管理を行っております。又、個人情報は最小限の関係機関のみで共有している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	1	0	4	配慮している。	一人ひとりに合わせた伝え方や、工夫を考えながら情報共有を行うようにしています。
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	0	0	地域の方との交流が図れるよう努めている。	大道芸や子ども食堂、芋ほりなど様々な形で地域の方との交流を深めており、これからも実現できるよう連携を行っていく。	

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	0	0	周知している。	各種マニュアルを作成し、各種防災訓練や避難訓練を実施し、緊急時、保護者へ迅速に連絡できるように緊急連絡先を整備している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	0	地域の方と合同で避難訓練を行ったり、災害時対応の動画を鑑賞したり様々な形で行えるよう努めている。	月1は避難訓練等を行っていく。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	0	定期的に研修の機会を設け職員の意識の向上に努めている。	研修に参加している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	0	0	記載している。	日頃より保護者とコミュニケーションをとるようにしている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	0	0	対応している。	グループ企業内の管理栄養士、調理師の助言・相談を行い、対応していきます。又、必要な際には、スタッフが研修を行います。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0	0	共有している。	社内ミーティングで常に情報を共有し、事故防止、予防に努めている。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。